

## 学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

### 幼児教育学科

幼児教育学科では、幼児教育・保育分野における専門性(知識・技術・価値観)を学び、保育現場で幼児教育・保育を担う人材、豊かな感性・人間性を有する社会人を育成することを目的とし、以下の能力を身に付け所定の卒業要件を満たした者に短期大学士(幼児教育学)の学位を授与する。

- (1) 知識・理解
  - ・子ども、子育てと家族・家庭、社会に関する知識を有している。
  - ・幼児教育・保育を実践するために必要な知識と技術を有している。
- (2) 汎用的技能
  - ・会話・文章を場面や目的に合わせて適切に使用することができる。
  - ・情報通信技術(ICT)を一定のモラルやルールに基づいて活用することができる。
  - ・自分自身の考えを明確な根拠を示して表明することができる。
  - ・課題を発見し、課題解決に向けて具体的に取り組むことができる。
  - ・多様な人々とコミュニケーションを図ることができる。
- (3) 態度・志向性
  - ・自己決定と自己責任に基づき、自立して行動することができる。
  - ・目標達成のために他者と協調・協働して行動することができる。
  - ・保育者として社会のルールや自己の良心、価値観に従って行動することができる。
  - ・幼児教育・保育に関する技能等を活かして社会に貢献する力を身に付けている。
  - ・卒業後も学び続けるため、自分自身で考え、行動する基盤を身に付けている。
- (4) 総合的な学習経験と創造的思考力
  - ・幼児教育、保育分野に関する総合的な学びを活用し、子ども、子育てに優しい社会の実現に向けて具体的に取り組む力を有している。

## 総合文化学科

総合文化学科では、日本文化・現代文化における知識を学び、社会人として基本的教養があり、地域、社会に貢献できる基礎力と技術力を有する職業人を育成することを目的とし、以下の能力を身に付け、所定の卒業要件を満たした者に短期大学士(文化学)の学位を授与する。

- (1) 知識・理解
  - ・日本を中心とする伝統的・現代的な文化的事象に関する知識を有している。
  - ・人文・社会・宗教について、豊かな教養を有している。
- (2) 汎用的技能
  - ・社会生活において、日本語表現を適切に使用することができる。
  - ・社会人として求められる情報通信技術(ICT)を活用できる。
  - ・広い視野と根拠に基づいて、客観的に判断できる。
  - ・主体的に問題を発見し、課題解決に向けて具体的に取り組むことができる。
  - ・多様な人々とコミュニケーションを図ることができる。
- (3) 態度・志向性
  - ・自己実現に向けて主体的に行動することができる。
  - ・目標達成のために、他者と協調して協働することができる。
  - ・社会のルールや自己の良心に従って、行動することができる。
  - ・自らの専門的知識を活かし、多様な価値観の中でリーダーシップを発揮できる。
  - ・卒業後も学び続け、自らの知識・技能を向上することができる。
- (4) 総合的な学習経験と創造的思考力
  - ・獲得した幅広い教養から、地域社会、地域文化の持続可能な発展に貢献する力を有する。